




2020年3月期第3四半期 決算補足説明資料



2020年2月7日

スマート社会のその先へ 真空技術で支える豊かな未来

株式会社 昭和真空

証券コード：6384 東証JASDAQ



第3四半期決算概況

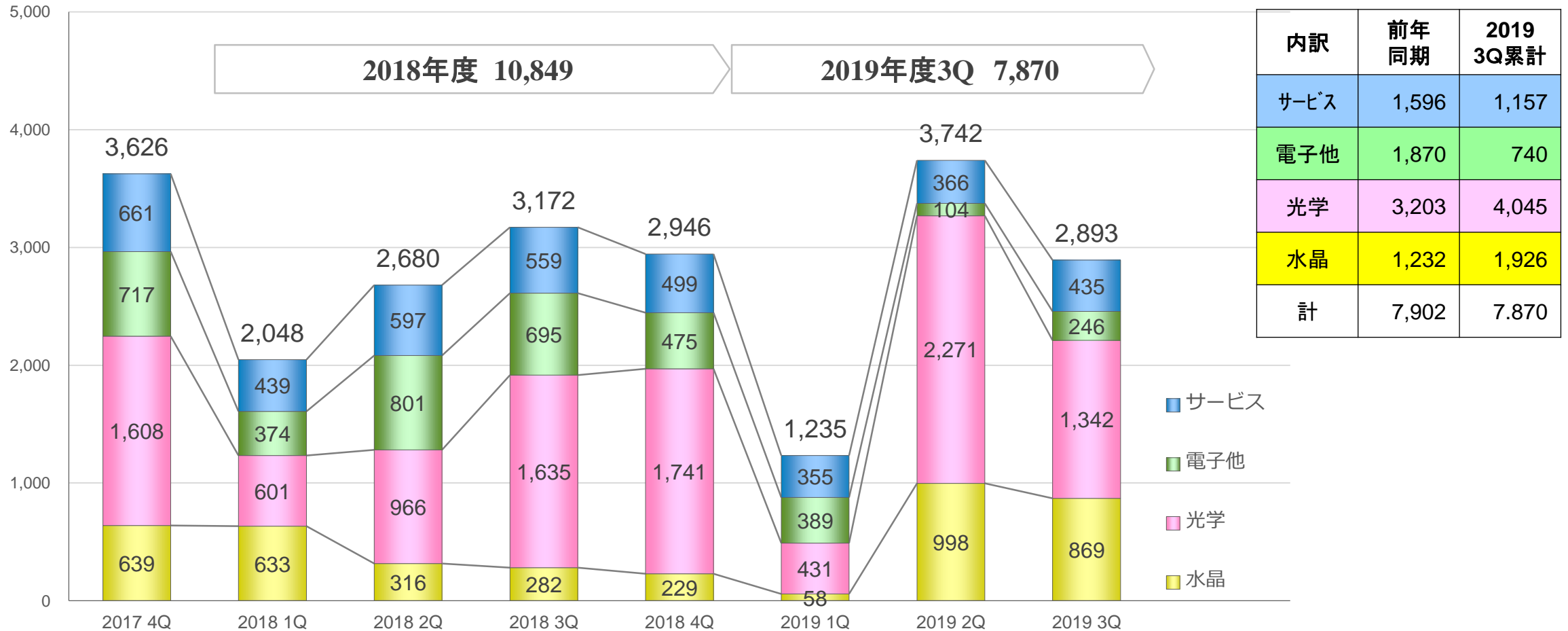


第3四半期経営成績の概況 (連結)

(百万円)	2018年度		2019年度			
	3 Q 実績		3 Q 実績		対前期	
	金額	百分比	金額	百分比	増減額	率
受注高	7,902	—	7,870	—	▲32	▲0.4%
売上高	7,001	100.0%	7,597	100.0%	596	8.5%
営業利益	745	10.7%	870	11.5%	124	16.6%
経常利益	764	10.9%	869	11.4%	104	13.6%
当期純利益	489	7.0%	583	7.7%	94	19.3%

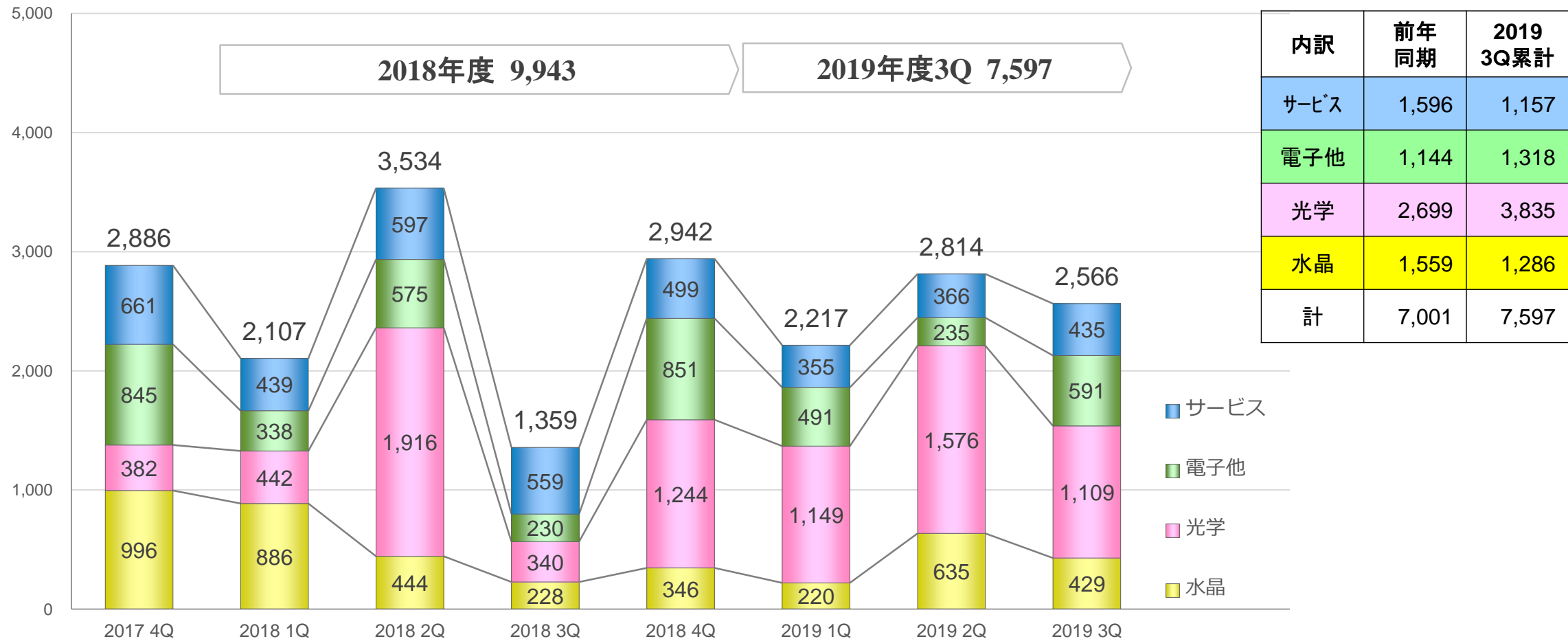
受注高品目別推移 (四半期、連結)

(単位：百万円)

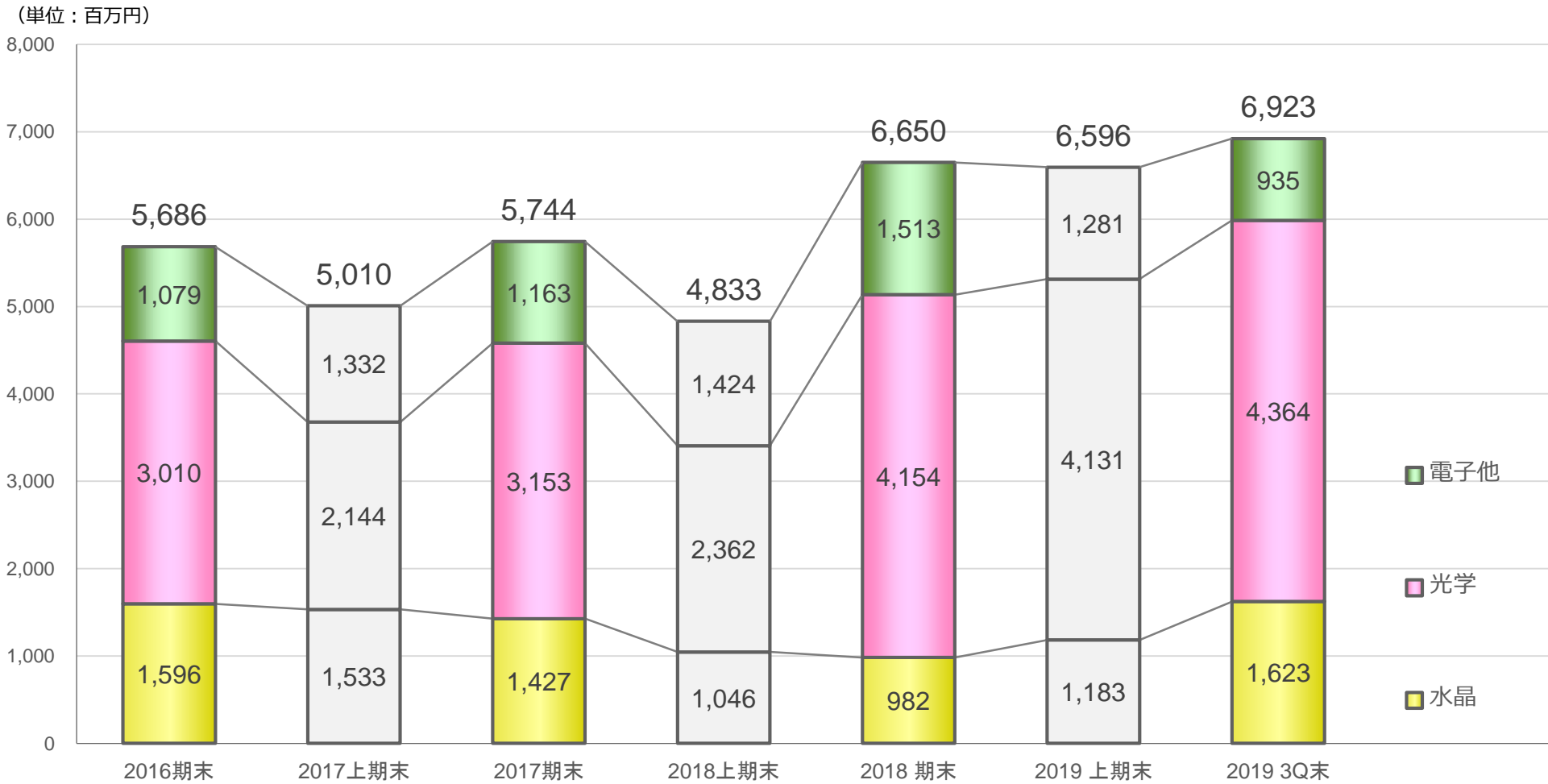


売上高品目別推移 (四半期、連結)

(単位：百万円)



受注残品目別推移 (連結)



- ① スマートフォンのカメラ複眼化や搭載部品数の増加などを背景に、水晶、光学の受注は好調維持も、電子、サービスは弱含みで推移
- ② 受注残等を背景に稼働率は良好に推移、生産効率向上、案件ごとのコスト削減等により利益を確保
- ③ デバイスメーカーの次世代デバイスへの取り組み姿勢は継続、次世代製品向け依頼実験、装置開発に引き続き注力



業績の見通し及び今後の展望

2019年度 通期業績予想 (連結)

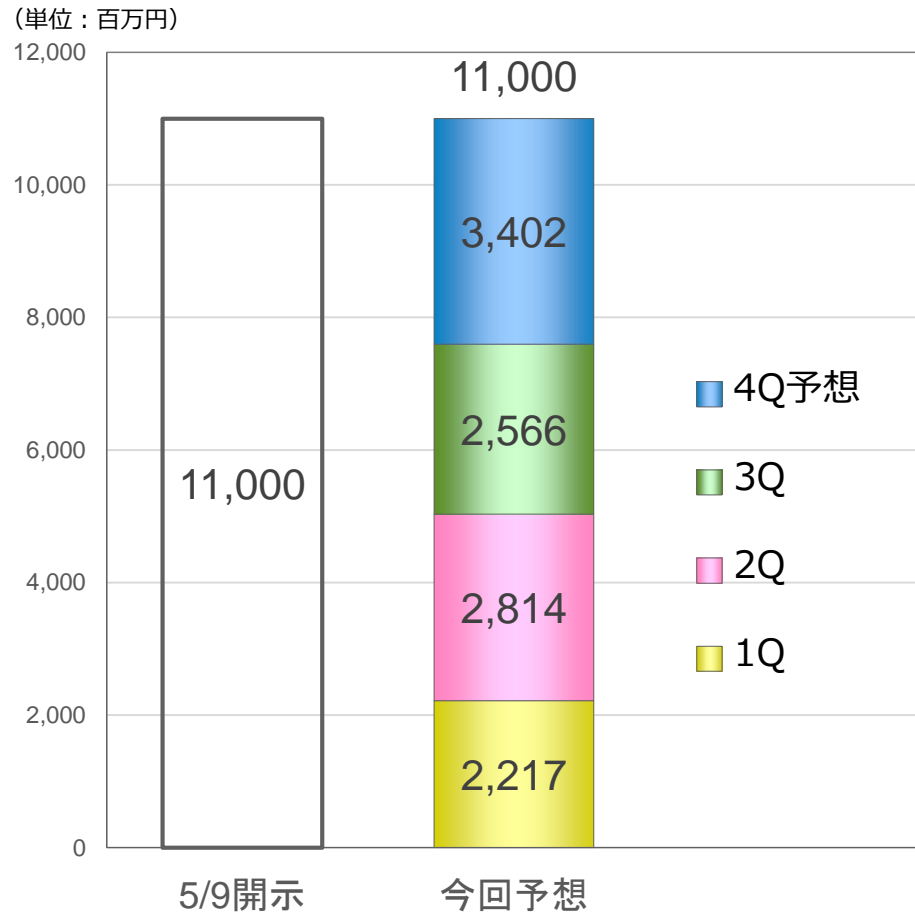


(百万円)				4Q 予想	通期 予想	直近開示 (5/9)
	上期 実績	3Q 実績	3Q累計 実績			
売上高	5,031	2,566	7,597	3,402	11,000	11,000
営業利益	601	268	870	184	1,055	1,055
経常利益	585	283	869	187	1,057	1,057
当期純利益	408	175	583	150	734	734

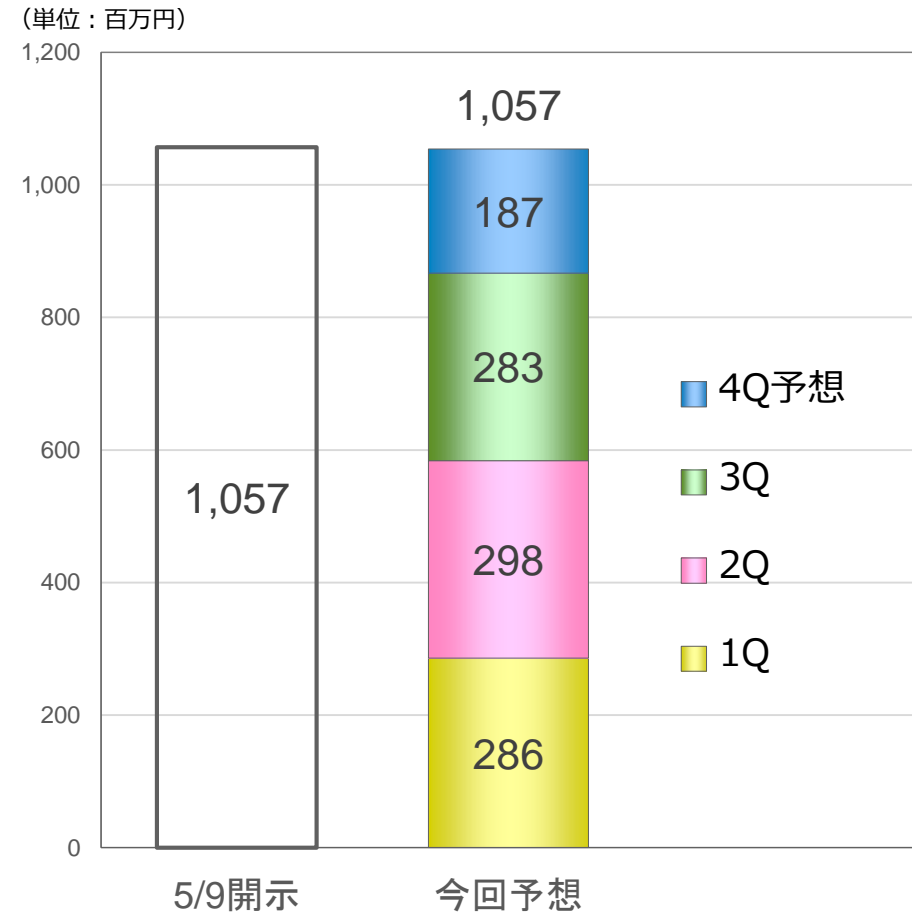
※今回、業績予想の修正はしていません。

通期業績予想 (売上 & 経常利益) 連結

売上高



経常利益



- ① 水晶デバイス向け次期主力装置の開発と価格競争力強化
- ② 光学分野向け戦略装置の開発
- ③ 生産品質、効率の向上による、着実な納品と原価低減の推進
- ④ 顧客との共同開発の実施と成果の実現
- ⑤ 技術開発力及び品質管理体制の強化
- ⑥ 新型肺炎の感染拡大による生産計画等への影響注視

《注意事項》

本資料に記載されている将来の業績に関する見通しは、公表時点で入手可能な情報に基づく将来の予測であり、潜在的なリスクや不確定要素を含んだものです。

そのため、実際の業績はさまざまな要素により、記載された見通しと大きく異なる結果となり得ることをご承知おき願います。



株式会社 昭和真空
SHOWA SHINKU CO., LTD.